

## 編集後記

13日の金曜日にパリで起こった同時テロ事件。20年前にパリにいたころの記憶がよみがえった。今回の襲撃は、自爆があったスタジアム以外は、10区と11区に集中しており、むかし住んでいたアパルトマンの近所である。買い物や散歩でよく歩いた通りで、多くの被害者が出た。

じつはわたしがパリで2年間過ごした90年代半ばにも一連のテロ事件が起こった。ある日曜、リシャール・ルノワール通りの青空市に買い出しに行くと、足から血を流した女性の手当てに救急隊員があたっている。一部のスタンドの周りに立入禁止テープが張られており、日常の光景が不穏な雰囲気に含まれている。八百屋のおじさんに聞くと、「ココットミヌットが爆発したんだよ」という。圧力鍋に仕掛けられた爆弾が、野菜スタンドの下に隠されていたが、起爆装置がうまく機能しなかったので、数人の買い物客が軽い怪我を負うにとどまったらしい。もう少し早く買い物に来ていたら、爆弾が「正しく」起爆していたら、パリの秋空に自分が吹き飛んでいたかもしれない……と当時はゾッとしたが、今回の襲撃に比べると子どもだましにさえ思えてくる。

パリであれ、ペイルートであれ、バグダードであれ、ナイロビであれ、人びとが安心して市に集うことができる世界になってほしい。

(山中由里子)

●表紙：マリのバンジャガラ断崖近くの定期市（撮影・三島禎子）

## 次号の予告

特集

さる

## 月刊みんなぱく 2015年12月号

第39巻第12号通巻第459号 2015年12月1日発行

編集・発行 人間文化研究機構 国立民族学博物館  
〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園 10-1  
電話 06-6876-2151

発行人 池谷和信  
編集委員 山中由里子（編集長） 河合洋尚 菅瀬晶子  
丹羽典生 丸川雄三 南真木人 吉岡乾

デザイン 宮谷一 長岡綾子  
制作・協力 一般財団法人 千里文化財団  
印刷 能登印刷株式会社

\*本誌についてのお問い合わせは国立民族学博物館広報係に  
お願いします。

\*本誌掲載記事の無断転載を禁じます。



### 交通案内

- 大阪モノレール「万博記念公園駅」・「公園東口駅」下車、徒歩約15分。
- 阪急茨木市駅・JR茨木駅から近鉄バスで「日本庭園前」下車、徒歩約13分。
- 乗用車は、公園内の「日本庭園前駐車場」(有料)から徒歩約5分。「日本庭園前ゲート」横にある民博専用通行口をお通りください。
- タクシーは、万博記念公園「日本庭園前駐車場」まで乗り入れてきます。

みんなぱくホームページ

<http://www.minpaku.ac.jp/>

みんなぱくフェイスブック

<http://www.facebook.com/MINPAKU.official/>

みんなぱくツイッター

<http://twitter.com/MINPAKUofficial>